

トップメッセージ



新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申しあげるとともに、感染拡大防止に向けご尽力されている皆様に深く感謝申しあげます。

新型コロナウイルスのパンデミックは、世界各国に未曾有の危機をもたらすと同時に、私たちの生活や働き方を一変させました。加えて、5GやAI、IoT等の普及や進化を背景とする社会・経済の急速なデジタル化や、脱炭素社会を目指すグローバル規模での大きな潮流など、私たちは今まさに時代の転換期を迎えています。数年前には予想もしなかった新たな生活様式や価値観が一般化し、社会や経済の仕組みまでもが大きく変わる、経験したことのない不確実な時代が訪れています。

新光電気グループは、世界中の人々の豊かな生活を支え、社会の健全な発展に寄与することを企業理念として、これまで事業活動を展開してまいりました。現在の激動する環境下にあっても、私たちはこれまでと変わることなく、この理念を実践することが自らの存在意義につながると認識し、優れた製品やサービスを世界中のお客様や消費者のもとにお届けすることを通じて、人々の暮らしや社会に貢献することを目指しています。

また、新光電気グループは、国際社会・地域社会の一員として社会的責任を果たすべく、SDGs(持続可能な開発目標)が目指す持続可能な社会の実現に向けて、さまざまなサステナビリティ課題に対する活動を展開しています。こうした活動のなかでも、社会の持続性への貢献を目指すとともに新光電気グループの継続的な成長をはかるため、地球環境における喫緊の課題である気候変動への対応と、当社グループ成長の基礎となる人材基盤の強化を、事業活動における中長期的な最重要課題として現在重点的に取り組んでいます。

気候変動への対応

美しい地球環境が次世代へと受け継がれるよう、新光電気グループは、ものづくりを行う企業の責務として、環境保全を経営の最重要事項の一つと位置づけ、これまで国内・海外において事業活動を展開してまいりました。

地球環境における最大の課題である気候変動への対応について、パリ協定等の国際的な枠組みもふまえ、このほど推進体制を改めて整備のうえ、全社一体となった活動をスタートしました。気候変動に関する中長期的な目標も新たに策定のうえ、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいます。

環境負荷低減やエネルギー省力化などに寄与する製品の開発・供給と、事業活動における温室効果ガス排出削減の両側面の取り組みを通じて、脱炭素社会の実現へ貢献することを目指してまいります。

人材基盤の強化

新光電気グループは、創業以来「人への温かさ」を念頭においた経営姿勢に基づき、多様性を持った社員が能力や専門性を高め、自己成長を達成することができる企業風土の醸成に努めてまいりました。社員一人ひとりの成長を体系的に支援し、能力の最大化を目指した人材育成や、多様な社員が誇りとやりがいを持って働くことができるワークライフバランスの実現などの施策により人材基盤の強化をはかっています。

人材育成については、新たに人材育成方針を制定のうえ、高度化する市場のニーズに対応し、優れた人材を育成するべく、現在、方針に沿って教育体系の充実を進めています。その一環として、製造現場の中核となる人材の育成を目的として、このほど「新光テクノアカデミー」を設立しました。本アカデミーは、製造業務に従事する社員に対して体系的な教育を集中的に実施することにより、当社事業の根幹である製造現場を一層強化し、高い技術力を活かしたものづくりに寄与することを目指しています。

新光電気グループは、これからも当社グループの存在意義、価値観、行動の原理原則を具体化した「SHINKO Way」を実践することを通じて、ステークホルダーの皆様と協調をはかり、企業としての持続的成長を果たしてまいります。

皆様におかれましては、ここに紹介する新光電気グループの取り組みにご理解をいただき、さらなるご支援とご鞭撻をいただければ幸いです。

新光電気工業株式会社
代表取締役社長

倉嶋 進